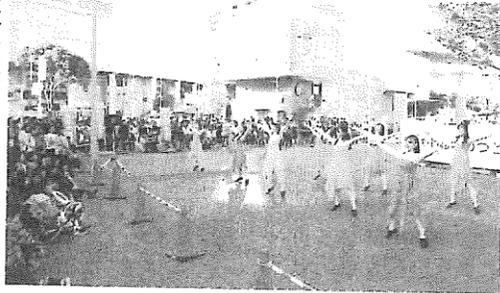


横浜みなとみらい地区で私立高校生が私学の未来を発信!!

11月3日「自由と平和を愛し文化をすすめる」という憲法の理念に由来する『文化の日』。神奈川県横浜市の「みなとみらい地区」の桜木町駅前広場で「かながわ私学のつどい」が開催されました。私学に学ぶ中高生 150人以上が終結し、日頃の文化活動の成果を披露。そして、その学びに誰もがアクセスできるように、と私学助成の拡充を訴えました。私学助成署名も500筆以上集めることができました。

大勢の観客の前でパフォーマンスを披露するダンス部の生徒ら。3日、横浜市中区



神奈川・私学の集い

2024年11月7日
しんぶん赤旗

公私間格差なくして

私立学校に通う子どもたちの教育環境改善と保護者の学費負担軽減をめざす「神奈川私学助成をすすめる会」と「かながわ私学のつどい2024実行委員会」は3日、横浜市中区の桜木町駅前広場で、運動をアピールするつどいを開きました。

県内の私立中学・高校の生徒がダンスや合唱など部活動の成果を披露し、保護者らとともに、国と県に対し教育費の公私間格差をなくすよう求める署名に取り

組みました。高校生らが「親に負担をかけて申し訳ない」「東京都では私学も無償化された。同じ学校に通って住む場所によって格差が生まれている」などと訴え、すすめる会の長谷川正利代表は「神奈川でもぜひ前進させたい」と署名への協力を呼びかけました。

会場で「高校までの学費無償化は世界的標準」「子どもたちが学費の心配なく安心して学校に通える社会を実現しよう」とする集会をアピールしました。

日本共産党の大山奈々子県議が参加し、「文教予算が防衛予算の半分以下という税金の使い方を変えさせ、子どもたちの学びの権利を保障できるように、皆さんの運動と結んでがんばる」とあいさつ。田村智子党委員長、志位和夫議長や他党議員らも連帯メッセージを寄せました。



署名の学内配布を徹底しよう!!
担当者置いて署名集約の声掛けし合おう!!
街に出て「私学の無償化」「私学助成拡充」の
空気を上げよう!!



大至急!!
全国の署名活動の勢いをつけるためにも、
10月末集約数を本部へ送ってください!!



参加された県議 左から大山県議（日本共産党）、望月県議（立憲民主党）